



平成 11 年 1 月 13 日
日本原子力発電株式会社
核燃料サイクル開発機構

一般排水口からの油流出について [16時30分現在]

本日 10 時 15 分頃浦底湾の海水面に油が浮いていることを確認致しました。
油は、日本原子力発電（株）敦賀発電所とサイクル機構ふげん発電所間に位置する一般排水口より流出し、常時設置しているオイルフェンスの外側に一部拡散しましたが、現在は、流出はありません。なお、対策としてオイルフェンスの増設を行いました。[以上 13 時発表済]

一般排水口近辺の海水をサンプリングした結果、放射性物質の放出が無かったことを確認しました。また、発電所の機器の点検調査を行った結果、油の漏えいは確認されておらず、引き続き、油流出箇所の特定を行うとともに流出量の評価を行います。

なお、一般排水口から海面に拡散した油膜を油吸着マットにて除去する作業を午後から開始し、16 時 30 分に本日分を終了しております。

明日は、天候状況を見ながら回収作業を実施します。

以上